

令和5年度 地域文化活性化助成 活動成果概要

団体名・個人名	大阪府登録文化財所有者の会
活動名称	御財印めぐり
活動内容	これまでに御財印を作成していない中河内・南河内を中心とする大阪府下の歴史的建造物（15件）で制作、併せて御財印を設置する歴史的建造物解説パンフレットを作成する。そして御財印を設置している歴史的建造物などをめぐるまち歩き（御財印めぐり）や歴史的建物を会場として子ども達を楽しめるような伝統文化の和菓子作り体験教室を実施する。
活動のコンセプト・ねらい	御財印（歴史的建造物名の黒印と歴史的建造物の特徴的な部分を朱印としたもの）とは、寺社の御朱印の建物版。御財印を設置している大阪府内の登録文化財を中心とする歴史的建造物を巡り、御財印帳（集印帳）に集印することをきっかけとして、歴史的建造物の文化的重要性を理解し愛着を持ってもらうことを目的とする。 パンフレット作成により、歴史的建造物の周知と魅力発見、更には重要性を身近に学習できる機会をつくる。集印するために現地に赴くという積極的行動は、所有者や地域の人々との交流も期待できる。このことを通じて参加者や地域の人々のシビックプライドを醸成する。

活動実績	<p>御財印作成 中河内・南河内地域 15件 旧中村家住宅・西條酒造・旧梶谷家住宅・岩根家住宅・旧杉山家住宅・大道旧山本家住宅・畑田家住宅・葛井寺門前のまちなみ・寺田家住宅・鴻池新田会所・旧植田家住宅・萩原家住宅・樟徳館・川中家住宅・藤井家住宅</p> <p>御財印しおり作成 A5サイズ 全16ページ 106件掲載 6,000部 印刷</p> <p>御財印めぐりとワークショップ 「八尾市恩智で御財印めぐりと和菓子作り 国登録無形文化財（和菓子）× 国登録有形文化財（茶吉庵）」 令和6年1月14日（日） 会場：萩原家住宅 茶吉庵 参加者 午前20名・午後20名</p>
------	--

<p>事業の成果・効果</p>	<p>本事業で対象とする建物は当会の会員所有であることから、協力を得て公開も可能となり、また登録文化財に登録されていることから国・府・市町村との連携が可能で、今年度も行政の協力を得ながら民家を中心に御財印の頒布箇所を増やしていった。</p> <p>令和5年度の芳泉文化財団地域文化活性化助成金を頂いたことで、この事業に対する信頼度と期待度が増し、寺社など自己負担で御財印作成をしてくださる所もあり、御財印めぐりの頒布箇所がさらに増え、地域をめぐるとの楽しみが増えた。</p> <p>八尾市恩智での御財印めぐりは、集印の楽しさとともに地域の文化や歴史を知ることが出来、ワークショップでは歴史的建造物空間の中でその場所を象徴する和菓子（萩原家の家紋）をつくることで、より一層、萩原住宅と伝統文化の和菓子作りへの関心が増した。</p> <p>所有者から直接、萩原家の歴史や建物の魅力や維持・保存・活用の話を聞くことにより、その大変さを知るとともに、地域の歴史的建造物にも興味を持っていた。だきっかけともなった。御財印を他の場所でも集めたいという希望も多くあり、御財印めぐりを始める契機ともなり、地域の歴史や文化への関心が高まった。</p>
<p>今後の展開</p>	<p>今回、多くの御財印を作成することが出来、御財印を求めて「めぐる」ことが可能となった。「古民家の御財印めぐり」「酒蔵の御財印めぐり」というテーマを持ったものや、「東大阪の御財印めぐり」「河内長野の御財印めぐり」など、地域で御財印めぐりも可能となり、実際に、R6年度の企画を検討しているところもある。今後もさらに御財印の頒布箇所を増やしていく。御財印帳に集印するという仕組みにより、楽しみながら、個人やグループ・家族で大阪のまちをめぐるとの機会を創設し、その結果、自分たちのまちの歴史的建造物の存在を知り、その歴史的背景を知ることによって地域の文化歴史を学ぶことができる。登録文化財を知り、サポーターとなり、文化財を支える市民が増えることを期待する。また、歴史的建造物を利用したワークショップを行うことで、次世代の人々にも、歴史と文化にふれながら、保存・活用していくことの大切さを身近に感じてもらうことが出来る。</p>

以下、活動内容のわかる写真等を添付してください。

